

平成21年8月3日

各位

会社名 株式会社アルプス技研  
 代表者 代表取締役社長 牛嶋 素一  
 (コード番号 4641 東証第一部)  
 問合せ先 取締役経営企画部長 石井 忠雄  
 TEL (042-774-3333)

平成21年12月期第2四半期累計期間業績予想値との差異  
 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成21年2月12日に公表した平成21年12月期第2四半期累計期間(平成21年1月1日～平成21年6月30日)業績予想値と本日公表の平成21年12月期第2四半期累計期間業績値について、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

また、通期の業績予想について下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 連結 (金額の単位:百万円)

## (1)平成21年12月期第2四半期累計期間連結業績予想数値の差異(平成21年1月1日～平成21年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	9,147	△46	△24	△14	0円00銭
今回実績値(B)	8,382	238	593	271	24円45銭
増減額(B-A)	△765	284	617	285	—
増減率(%)	△8.4	—	—	—	—
(ご参考) 平成20年12月期第2四半期	11,387	755	780	472	42円63銭

## (2)平成21年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	18,303	194	235	137	12円33銭
今回修正予想(B)	16,000	△400	700	300	26円70銭
増減額(B-A)	△2,303	△594	465	163	—
増減率(%)	△12.6	—	197.9	119.0	—
(ご参考)平成20年12月期	22,523	1,640	1,689	930	83円87銭

## 2. 個別（金額の単位：百万円）

### (1)平成21年12月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の差異（平成21年1月1日～平成21年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	7,481	72	110	14	1円26銭
今回実績値(B)	7,209	373	689	412	37円10銭
増減額(B-A)	△272	301	579	398	—
増減率(%)	△3.6	418.1	526.4	—	—
(ご参考) 平成20年12月期第2四半期	9,385	717	762	446	40円25銭

### (2)平成21年12月期通期個別業績予想数値の修正（平成21年1月1日～平成21年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	14,777	248	313	133	11円97銭
今回修正予想(B)	13,000	△200	900	400	36円00銭
増減額(B-A)	△1,777	△448	587	267	—
増減率(%)	△12.0	—	187.5	200.8	—
(ご参考)平成20年12月期	18,931	1,658	1,726	962	86円76銭

## 3. 差異および修正の理由

### (1)平成21年12月期第2四半期累計期間

世界的な景気の後退が一層深刻化する中で、当社グループにおきましては、拠点体制の見直しや営業力の強化に取り組んでまいりましたが、想定を上回る派遣契約終了の急激な増加を補うことができず当初予想に比して減収となりました。利益面においては、緊急対策による物件費の削減、役員報酬の減額を含む人件費の減少により販管費を圧縮することで、営業利益・経常利益ともに予想を上回ることとなりました。なお、経常利益が予想を大幅に上回った理由としては、当初想定していなかった雇用調整助成金（連結 3億10百万円、個別 2億63百万円）の受給分が営業外収益として計上されたことによります。

### (2)平成21年12月期通期

世界的な景気後退の流れは各国政府の景気対策によりせき止められ、一旦は景気下げ止まりの兆候が各種経済指標からうかがえるものの、当社グループの主要顧客の業績の動向は不透明であり厳しい状況が続くものと予測しています。

当社グループの主要事業である常用雇用型技術者派遣事業においては、主要顧客の生産状況が好転しても雇用環境の回復までにタイムラグがあるため、技術者要請の増加の結果である稼働率の本格的な上昇にはもうしばらくの時間がかかるものと思われまます。

このような状況の下、グループをあげて営業力強化、経費削減を引き続き強力に進めてまいりますが、売上の急回復は想定しがたく、利益面では苦戦するものと想定しています。

## 4. 配当予想について

平成21年2月12日に公表しました配当予想に変更はありません。

※上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上